

旧徳島テクノスクール敷地内における土壤汚染状況調査の結果について

令和 5 年度に行った土壤汚染に係る自主調査において、土壤ガスからクロロエチレンが検出されたことを受け、土壤汚染対策法に基づく調査を実施いたしました。

その結果、クロロエチレンによる土壤汚染は無いことが確認されましたが、土壤溶出量基準を超える「鉛及びその化合物」が検出されました。

調査結果については、所管の徳島市に速やかに報告しており、今後、その指導に基づき、適切に対応を行って参ります。

1 調査の概要

(1) 調査場所

旧徳島テクノスクール（徳島市南島田町 2 丁目 2 5 番地）

(2) 調査期間

令和 6 年 7 月 3 1 日～同年 1 1 月 3 0 日

(3) 調査内容・結果

①クロロエチレン関係

・土壤ガス調査（2 1 箇所）

→第一種特定有害物質（クロロエチレンを含む）は検出されず

・土壤調査（昨年度に検出された地点における 1 0 mボーリング調査）

→クロロエチレンは検出されず

②鉛及びその化合物関係

・表土調査（7 1 箇所）

→7 箇所において、土壤溶出量基準を超える「鉛及びその化合物」を検出

有害物質の種類	検出箇所	検出値	基準値
鉛及びその化合物	7 箇所	0.011～0.077mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下

2 対応

(1) 調査結果を受け、敷地内（1 箇所）で地下水の水質調査を実施した結果、「鉛及びその化合物」は検出されませんでした。

(2) 今後、所管する徳島市の指導に基づき、適切に対応を行います。